

【 会 議 録 】 (概要)

日時:平成25年11月5日(火) 19:00~21:00

会議名	平成25年度越谷市自治基本条例推進会議 第6回会議	場所	越谷市役所別館1階 第3会議室
件名 議題	1 開会 2 協議事項 自治基本条例の適切な運用について ・答申について 3 その他 4 閉会		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 無		
出席者	出席委員 佐々木会長、石崎副会長、金子委員、鋪野委員、内藤委員、福嶋委員、原田委員、松原委員、村田委員、得上委員、菅沼委員(11名) 欠席委員 大熊委員、関根委員、林委員、雨宮委員(4名) 事務局 佐々木企画部副参事(兼)企画課長、早山企画課副主幹、西岡同副主査、根本同主事(4名) 傍聴者 1名		
内 容	別紙 会議録(要旨)のとおり		
●合意・決定事項等 ・答申(案)について、会議での意見を踏まえ、次回会議でまとめることとした。 ・平成25年度第7回会議を平成25年12月20日(金)の午後6時30分から開催することとした。			

会議録（要旨）

1 開会あいさつ（会長）

みなさん、こんばんは。答申も大詰め段階に来ております。11月号の広報こしがやお知らせ版の「こしがや探検隊」に、自治基本条例のことが掲載されています。こういった取り組みがなされることは非常に大事なことだと思います。第2期での会議も残すところわずかとなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

2 協議事項

自治基本条例の適切な運用について

・答申について

（会長） それでは、事務局から説明をお願いします。

・事務局が、答申について【資料1】（自治基本条例の適切な運用に関する事項について（答申）（案））及び【資料2】（自治基本条例の適切な運用に関する事項について（答申案）の構成）に基づいて説明した。

（会長） ありがとうございます。ただいまの事務局の説明について、総括的、部分的に関わらず、何かご意見等ありましたらお願いします。

（A委員） 全体的に、読みやすく良いと思います。参加の原則の審議会等の記述の部分に、審議会等委員の男女比を入れていただきたいです。また、協働の原則の記述の部分に、市内のNPO法人の数や、NPO法人の一覧を入れていただけると良いと思います。

（B委員） 「4自治基本条例の適切な運用についての方策」の部分に、市長が先頭に立って自治を推し進めていくという、市長のリーダーシップについての記述を入れていただきたいです。

（C委員） 答申案としてうまくまとまっていると思います。今回の答申は自治基本条例の適切な運用についてのものですが、適切な運用には市民等への普及が欠かせません。そのことについても盛り込まれた答申となっており、良いと思います。

（D委員） 自治基本条例について、市民の主体的な当事者意識を喚起することが必要であるという前提で答申が記述されているかと思いますが、行政や議会の当事者意識の喚起についても記述する必要があります。各課から具体的な事業を聞きながら「自治基本条例の適切な運用について」調査審議してきた中で、自治基本条例に沿った取り組みは多くありましたが、自治基本条例制定前と後の変化が見え辛かったように思います。市職員が自治基本条例を理解した上で諸施策を考えているのかという点は、答申の中で意見として出す必要があると思います。

（会長） 今の委員からのご意見に対して、事務局から何かあればお願いします。

（事務局） 全職員を対象とした自治基本条例についての研修の実施など、市職員への意識付けを行っています。施策を展開していく際に、自治基本条例を踏まえて市民の意見を聞くといったようなことを定着させていくためにも、「4自治基本条例の適切な運用についての方策」で指標をつくるということを盛り込んでいます。

（E委員） ふれあいミーティングや意見公募手続について、出てきた意見に対してどのように対応しているかという部分が、この答申では見えないように思います。ふれあいミーティングでは、出された意見に対して市長が口頭や文書で個別に回答をしている、といった、対応の内容ま

で記述すると良いと思います。

- (会 長) 今回の竜巻では、自治会とNPOの活動の相乗効果が発揮されたように思います。ボランティアの受付窓口がすぐに設置されたことも評価できます。こういった部分が越谷市の強みであると思います。
- (F委員) 学生議会の開催についての記述が、情報共有の原則の部分にあることが適切かどうか検討する必要があります。また、市政運営の原則の意見及び提言の部分で、防災訓練や防災に関する講座が増えているという記述がありますが、取り組み状況に防災訓練や防災に関する講座についての記述がないように思います。
- (G委員) 「4自治基本条例の適切な運用についての方策」の部分で、指標を設定することを提言している理由を改めて確認したいです。
- (事務局) 今期の推進会議では、会議で担当課からの説明を聞いた上で、自治基本条例が適切に運用されているかを検証してきました。自治基本条例が適切に運用されているか、毎年度このような手順で検証していくことはなかなか難しいものと考えます。今期の推進会議で出た結論を基に、検証すべきポイントを絞って指標を設定し、管理・公表していくことが有効であるという観点からの提言となっています。
- (H委員) 「6おわりに」の部分について、提言も含まれた文章となっているので、見出しを変えたほうが良いように思います。
- (会 長) 市民参加と協働を進める行動計画などの仕組みづくりの検討については、「6おわりに」ではなく別の項目に記述すると良いと思います。
- (I委員) 「4自治基本条例の適切な運用についての方策」に記述するのが適当だと思います。
- (J委員) 「1はじめに」で、自治基本条例によって市政がどのように変わったかについて「市民の立場、市民の目線から理解してもらおうとともに」という記述がありますが、「市民の立場、市民の目線から明らかにする」というような記述にし、それを行政が受け止めて取り組んで行くことが大切だ、というような表現にしていきたいです。
- (K委員) 「5自治基本条例のさらなる普及について」の部分に、自治基本条例の普及啓発のためのDVDやCDを作成することを記述していただきたいです。
- (L委員) 「5自治基本条例のさらなる普及について」の部分で、市民を対象に講座や研修会等を開催するという記述がありますが、新たに講座を開催するのではなく、市民大学等の既存の講座を活用するという趣旨の書き方が良いのではないかと思います。
- (M委員) 自治基本条例に関する具体例を載せた漫画等を作成すると、自治基本条例の普及が進むのではないかと思います。
- (会 長) 今回の答申は、今までの経緯を踏まえた総括的なものになります。適切な運用についての記述のみとはせず、トータルで発展させていくための提言をする必要があります。普及という観点から、自治基本条例の愛称を決めると良いと思います。また、自治基本条例によって、市民、議会、行政が両々相まって良い越谷市にしていくのだということを記述すると良いと思います。ほかに何か意見はありますか。
- (会 長) ありがとうございます。次回の会議では、本日出された意見を踏まえ、答申をまとめていくこととしてよろしいでしょうか。

・出席委員全員に確認し、了承された。

●合意・決定事項等

・答申(案)について、会議での意見を踏まえ、次回会議でまとめることとした。

3 その他

・事務局が、次回の日程等について説明した。

※平成25年度第7回会議を平成25年12月20日(金)の午後6時30分から開催することとした。

また、メーリングリスト等を活用した意見の事前提出の期限を11月19日(火)とすることとした。

4 閉会（副会長）

貴重なご意見をお出しいただきまして、ありがとうございました。市民を主体にした市民自治と議会による間接民主制とで相乗効果を上げていけるよう、知恵を絞らなければいけないなと思います。答申までにあと一回協議する機会がありますので、よろしくをお願いします。